



福重小学校だより
令和7年2月17日
＜新校舎落成特別号＞
文責 学校長

校舎落成日を迎えて

大村市立福重小学校長 秋山 学

福重小学校は令和7年2月19日に新校舎の完成を迎えることとなりました。そして、子どもたちは、2月25日に初めて新校舎の見学や授業となります。この歴史的な節目の時を、子どもたち、保護者の皆様、そして地域の皆様方と迎えることができますことを心より嬉しく思います。

本校は令和5年9月から校舎建て替え工事が始まり、子どもたちは不自由な教育環境にありました。しかしこの間、大きな事故や怪我もなく完成の日を「希望の日」として辛抱強く頑張ってきました。そんな子どもたちを大いに褒めていただきたいと思います。

さらに福重小学校は、この度避難所が談置される等防災上の拠点としても大きな役割を持つこととなり完成が待ち望まれました。その意味からも地域や保護者の皆様にとっても「希望の日」といえるでしょう。

令和7年春、福重小学校は多くの関係の皆様の思いを紡ぎながら新しい船出を始めます。新たな「福」を「重」ねる「希望の学校」となるために。

＜新校舎写真の紹介＞

この**特別号**では、新校舎の一部分のみの紹介です。ただし、まだ引っ越しができていなので職員室、教室、図書室などは、空室状態でのご紹介です。なお、新校舎だけでなく、これまでの3校舎(本館校舎・東校舎・南校舎)や諸施設など数多くの写真や、その説明文は、3月15日発行予定の**福重小学校新校舎完成記念誌**＜3階建て新校舎の概要と思い出の校舎＞を参照願います。



正門側から撮影した**新校舎**(福重小では初の3階建て校舎。玄関までスロープである)

新校舎の主な特徴点

今回の新校舎で、例えばバリアフリーのフロア、(災害時に避難所にもなる)多目的室、図工室、理科準備室、エレベーターなどを始め多くの部屋や諸設備が新設されています。また、各普通教室・図書室・理科室・音楽室は広くなり、さらに従来の外トイレから全部が内トイレに変わったなど、諸設備も拡充完備されています。ここでは、主な特徴的な部屋や設備を中心に写真をもとに紹介しています。ただし、この紙面の制約があるので詳細な内容は、後日発行の「**新校舎完成記念誌**」を参照願います。



(南側から撮影の)新校舎



(北西側から撮影の)新校舎



(北側から撮影の)新校舎(左側は体育館への連絡通路)



通用口(手前は体育館への通路)



普通教室(従来より奥行き・横幅とも広い)



図書室(奥中央部は受付カウンター)



女子トイレ(手前はタッチレス手洗い)



トイレとシャワー室



デッキ(中央部は「かまどベンチ」、右側は多目的室)



多目的室



理科室



理科準備室



音楽室(右側は五線譜付きの黒板)



校長室と職員室入口(英語版の表記もある)



1階の廊下



給食車の出入口



エレベーター(右上は内部が見えるモニター)

.....



左から本館校舎、東校舎、南校舎(手前は運動場で現在は新校舎がある)

これまでの3校舎は、多くの児童が学び、卒業しました。特に、東校舎は、大村で初の鉄筋コンクリート建設で、教室の床、廊下、階段は板張りでもありました。そして、2025年度中に解体、撤去後、運動場などに整備されます。この3校舎始め諸設備、運動場、各航空写真などは、後日発行の「**新校舎完成記念誌**」の「思い出の写真」ページに約20枚掲載していますので、ご参照願います。